

令和2年7月21日

保護者の皆様

枚方市立蹠踏中学校
校長 若田 淳子

感染防止対策徹底について（お願い）

盛夏の候、保護者の皆様には本校教育活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、報道等でもあるように、現在、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が、緊急事態宣言解除後では最多の人数となる日が続いています。各地の小・中・高等学校ではクラスター（感染者集団）が発生した可能性があるとの記事も新聞に掲載されています。

現在は緊急事態宣言中のように外出自粛とはなっていませんが、感染拡大を防ぐために他人事として捉えず一人一人の感染症対策の徹底が必要な状況であることに間違いありません。

しかしながら、日々の学校生活の中で生徒たちの行動にも感染症対策へのゆるみを感じる場面が多くなってきました。このことに危機感を感じてほしいと思っています。

現在学校では校内における集団感染のリスクへの対応として3つの密「密閉」、「密集」、「密接」を避けるよう工夫をして教育活動を行うとともに大阪府教育庁の「学校園における新型コロナウイルス感染症 対策マニュアル」に基づき、感染症対策の3つのポイントを踏まえ、下記の取組みを行なっています。

(1) 「感染源を絶つ」

- ① 発熱や風邪症状がある場合には自宅での休養を促し、無理して登校しないよう指導する。
- ② 登校前に自宅にて健康観察を実施するよう指導する。
- ③ 登校後に発熱や風邪症状を確認した場合は速やかに帰宅させること。

(2) 「感染経路を絶つ」

- ① 手洗い、うがい
- ② 咳エチケット（マスクの着用）
- ③ 消毒の徹底（校内の消毒は終礼後等、活動終了後に実施しています）

(3) 「抵抗力を高めること」

「十分な睡眠」、「適度な運動」、「バランスの取れた食事」を心がけるよう指導する。

上記の3つのポイントを実施し学校における感染症対策を徹底しながら教育活動を行うため、保護者の皆様の次のようなご協力が必要です。

1. 登校前に自宅にて、子どもの健康観察を行い、「家庭における健康観察・検温カード」（検温、健康観察）に記入し、子どもに持たせる。
2. 発熱や風邪の症状が認められる場合は、登校せず自宅にて休養させる。
3. 原則として、自宅を出る時点から帰宅するまでマスクを着用させる。
（クラスターが発生したといわれている中学校では、PCR検査で陽性と判断された生徒のほとんどが無症状であったといわれています。マスクを着用しないと知らない間に感染させてしまう可能性があります。）
4. 学校からの連絡が常にとれる体制を整える。（学校にて発熱や風邪症状を確認した際には、迎えに来ていただくなどの対応をお願いします。）

新型コロナウイルス感染症対策については、まだ終わりの時を迎えていません。今後の教育活動が平穩に実施し続けられるよう、何卒、保護者の皆様のご協力をお願い申し上げます。